

事業報告

自：令和7年4月 1日

至：令和8年3月31日

戦後開拓事業で劣悪な条件の土地に入植した開拓者により築かれた開拓営農は、一貫して、国民への安心・安全な食料の安定供給の一翼を担ってきました。現在、開拓営農はその精神とともに二世、三世に引き継がれ、全国各地で畜産、畑作等の分野を中心に大規模かつ多様な農業経営が展開されています。

我が国経済は、個人消費や設備投資の持ち直しにより景気は緩やかに回復しています。先行きについても雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の緊迫化が我が国経済に及ぼす影響について注視していくとともに、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などにも注意する必要があります。

我が国農畜産業を取り巻く状況については、農畜産物価格が低迷する中で、中東情勢などの影響も加わり、円安や原材料価格の高騰等による生産資材や配合飼料価格の高止まりが続いており、依然厳しい状況にあります。

当協会では、このような状況も鑑み、開拓営農の一層の振興・発展のため、積極的に諸事業を実施しました。

具体的には、

- ① 研修事業のうち講演会事業、全国開拓青年・女性研修会については、合同開催として、福岡県下で開催しました。
- ② 開拓情報事業については、毎月定期に「開拓情報」を発行し、農政の動きや農畜産業の技術・経営等に関する情報、中央・地方の開拓組織の活動状況等を中心に幅広く情報提供を行いました。
- ③ 開拓営農振興事業については、会員及びブロック協議会が実施する各種研修会や共進会、消費者との交流等の取組に対して助成しました。
- ④ 調査・研究事業については、戦後開拓に関する資料を一般に公開するとともに、引き続き開拓記念碑の調査を実施しました。また、戦後開拓関係資料の電子ファイル化にも取り組みました。

これらは、いずれも会員をはじめ関係機関のご指導、ご協力により円滑に実施することができました。

I 一般概況

1 重要な処理事項

開催年月日	事 項
・ 令和 7 年 4 月 15 日 ・ 令和 7 年 5 月 13 日 ・ 令和 7 年 6 月 10 日 ・ 令和 7 年 6 月 11 日 ・ 令和 7 年 10 月 28 日 ・ 令和 8 年 3 月 9 日	・ 監事監査、第 20 回監事会 ・ 第 68 回理事会 ・ 第 69 回理事会 ・ 第 13 回定時総会 ・ 第 70 回理事会 ・ 第 71 回理事会

2 総会・理事会

(1) 総会の開催

○ 第 13 回定時総会

招集文書の発送 令和 7 年 5 月 14 日
総会開催日 令和 7 年 6 月 11 日
開催場所 ルポール麹町 2 階「サファイア」
総会開催日会員数 20
出席者数 20 (内訳) 本人出席 19、書面議決 1
決議(承認)事項

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録の承認の件

第 2 号議案 令和 7 年度理事報酬の決定の件

第 3 号議案 令和 7 年度監事報酬の決定の件

第 4 号議案 公益社団法人全国開拓振興協会定款の一部変更の件

報告事項

- 1 令和 6 年度事業報告の件
- 2 令和 7 年度事業計画及び令和 7 年度予算の件
- 3 資金調達及び重要な設備投資の見込みの件

(2) 理事会の開催

○ 第 68 回理事会(令和 7 年 5 月 13 日)

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

決議(承認)事項

- ① 令和 6 年度事業報告及び財務諸表等の承認について
- ② 理事及び監事の報酬について
- ③ 定款の一部変更について

- ④役員候補者推薦に関する規程の一部改正について
- ⑤育児休業規程及び介護休業規程の一部改正について
- ⑥定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等について

報告事項

- ①遊休財産額、特定費用準備資金及び公益目的取得財産残額について
- ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ③事業概況説明会における質疑応答について
- ④今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 8 名、欠席理事 1 名、
監事出席 3 名

○ 第 69 回理事会（令和 7 年 6 月 10 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

- ①第 13 回定時総会について
- ②今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

○ 第 70 回理事会（令和 7 年 10 月 28 日）

開催場所 平河町第一生命ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

- ①令和 7 年度上半期の職務執行状況報告について
- ②債券及び仕組債の信用情報と時価について
- ③講演会事業の実施について
- ④全国開拓青年・女性研修会の開催について
- ⑤開拓関係資料の電子化について
- ⑥今後の役員会等の予定について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 9 名、監事出席 3 名

○ 第 71 回理事会（令和 8 年 3 月 9 日）

開催場所 平河町第一ビル地下 1 階 全開連第 2 会議室

報告事項

- ①令和 7 年度第 3・四半期の職務執行状況報告について
- ②次期理事候補者の推薦依頼について
- ③今後の役員会等の予定について

決議（承認）事項

- ①令和 8 年度資産運用計画について
- ②令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度予算等について
 - ア 令和 8 年度事業計画及び令和 8 年度予算について
 - イ 資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ウ 公益目的事業の種類及び内容について
- ③公益充実資金等取扱規程の制定について
- ④理事会運営規則の一部改正について
- ⑤公益充実資金の積立について
- ⑥役員候補者の公募について

出席等 決議に必要な出席理事の数 5 名、理事出席 8 名、欠席理事 1 名、
監事出席 3 名

3 会員の状況

区 分		会 員			
		前年度 末現在	本年度 加 入	本年度 脱 退	本年度 末現在
中 央 団 体		2			2
地 方 団 体		1 8			1 8
地 方 団 体 記	農 協 連 合 会	2			2
	農 協	1 0			1 0
	事 協	2			2
	開 拓 者 連 盟	2			2
	開拓振興協会	2			2
合 計		2 0			2 0

4 役職員

区 分		前年度末 現 在	本年度 就 任 (採用)	本年度 退 任 (退職)	本年度末 現 在
役 員	常 勤 役 員	1			1
	非 常 勤 役 員	8			8
	監 事	3			3
	計	1 2			1 2
職 員	一 般 職 員	1			1
	出 向 職 員	4			4
	計	5			5

5 情報公開

定款、会費規程、役員の報酬及び費用に関する規程、会員名簿、役員名簿、事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、事業計画、予算を公開しました。

II 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料の供給を推進するため開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業を実施しました。

1 研修事業

開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を図ることにより、開拓営農を一層推進し、国民生活に不可欠な食料の安定的な供給に資するための事業です。

（担当者1名を配置、参加者はホームページ等で募集 2,265千円）

（1）講演会

一般参加者（約40名）も含めて約120名の参加を得て次により開催しました。現下の食料・農業問題などについて理解を深めました。

- ・日 時：令和7年11月18日（火）15：10～
- ・場 所：福岡県福岡市（於 ホテルモントレ ラ・スール福岡）
- ・講 師：ジャーナリスト・(株)ウロ代表取締役 山口亮子氏
「人口減少時代の農業」～肥料の調達難と意外な解決策～
東京大学大学院特任教授 鈴木宣弘氏
「食は命」～農は国の本なり～

（2）海外研修

現下の厳しい農業情勢に鑑み、今年度の実施は見送りました。

（3）全国開拓青年・女性研修会

令和7年11月18日（火）～20日（木）に福岡県下（福岡市等）において、全国から約80名の参加を得て、講演の聴講及び福岡市中央卸売市場食肉市場等の視察を行い、食料・農業問題や食肉生産などに理解を深めました。

（担当者1名を配置、参加者は開拓情報等で募集 819千円）

（4）全国開拓代表者大会

原則として、3年に一度の開催であるため、今年度の開催はありませんでした。

2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織相互の連携の維持・強化を図るとともに開拓者の営農の一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期に発行（3,100部/月）しています。購読希望者には無償で提供するとともに、ホームページにも掲載しています。

発行に当たっては、農政の動きや農畜産業の技術及び経営に関する情報、また、優れた経営を行っている開拓農家や開拓地並びに中央・地方組織の活動状況等幅広く情報の提供を行うとともに、一般の読者も興味をもって読めるよう消費者向けの話題も提供するなど紙面の充実にも努めています。

（担当者3名を配置、印刷・発送業務のみ外部委託、21,349千円）

本年度発行した開拓情報の主な記事は、次のとおりです。

発行年月（号）	主 な 記 事
7.4（804）	・25年度予算何とか年度内に成立 農林水産関係予算は0.1%増 ・「食料・農業知っておきたい話」-143- ・新酪肉近 5年後目標一生乳維持・肉牛1万t増 ・東北開拓組織連絡協議会研修会（岩手県） ・農場拝見（株）なかひら農場（長野県） ・豚熱研究の最前線シンポジウム ・韓国で口蹄疫1年10ヵ月ぶりに発生 ・畜産物需給見通し
7.5（805）	・新基本計画閣議決定 今後は農業予算確保も焦点に ・「食料・農業知っておきたい話」-144- ・主食用米高騰のなぜ ・牛肉を食べる意義 ・農家拝見（有）斉藤牧場（高知県） ・25年度農薬危害防止運動 ・哺乳子牛の管理のポイント ・畜産物需給見通し
7.6（806）	・連盟・振興協会が総会開催 ・「食料・農業知っておきたい話」-145- ・農作業中の熱中症に要注意 ・薩州開拓農協肉牛共進会 ・齋藤さん（栃木県）のトマトがダブル入賞 ・家畜改良増殖目標（乳用牛・豚） ・家畜改良増殖目標（肉用牛） ・畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
7.7（807）	・2035年確保すべき農用地390万ha 減少を6.7万haまでに留める ・「食料・農業知っておきたい話」-146- ・50年前の開拓情報から ・特別展「那須と戦争～日清戦争から戦後開拓まで～」 ・ブロッコリーを追加 - 冬春野菜等需給ガイドライン ・屋根に断熱パネルで暑熱対策 - 生産性向上に ・家畜排せつ物の基本方針（農水省） ・畜産物需給見通し
7.8（808）	・適正な価格を決めるために 食料システム法でコストを明確に ・「食料・農業知っておきたい話」-147- ・飼料物価指数 135 超が3年以上 ・日本三大開拓地で小学生交流 ・勝間田開拓茶農協が展示会出展（東京都） ・「四変」の対処方法 ・25年畜産統計（農水省） ・畜産物需給見通し
7.9（809）	・上皇上皇后両陛下 戦後80年の節目を開拓地で ・「食料・農業知っておきたい話」-148- ・日本型直接支払調査 地域活動は増加傾向 ・栃木県開拓畜産家族親睦会 ・農場拝見 大塚農園（栃木県） ・乳房炎対策セミナー ・アニマルウェルフェア調査 ・畜産物需給見通し
7.10（810）	・天皇皇后両陛下 硫黄島からの入植者のご懇談 ・「食料・農業知っておきたい話」-149- ・土地改良長期計画 閣議決定 ・九州開拓青年部枝肉研修会 ・ゆうき青森農協15周年記念イベント ・WC S用大豆無農薬栽培体系 ・24年産秋冬野菜統計 ・畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
7. 11（811）	・全開連第 77 回通常総会開催 新津会長が再選される ・「食料・農業知っておきたい話」-150- ・国産食肉セミナーin 名古屋 ・東日本地区開拓牛枝肉共進会 ・木材クラフトパルプ泌乳牛への給与 ・24 年地球温暖化影響調査レポート ・早期出荷した牛肉の比較調査 ・畜産物需給見通し
7. 12（812）	・全国開拓青年・女性研修会 in 福岡 今年も全国から多数集結 ・講演会の概要：山口亮子氏・鈴木宣弘氏 ・補正予算（畜産・酪農）概要 ・長崎・佐賀・福岡・肥後の各共進会 ・「開拓者の集い」東北地区が北海道で開催 ・初期乳房炎の無投薬経過観察の調査 ・家畜排せつ物管理方法等実態調査 ・畜産物需給見通し
8. 1（813）	・開拓のくらしを碑に 栗駒小中学校耕英分校 ・「食料・農業知っておきたい話」-151- ・26 年度畜産物価格 加工乳補給金等 13 銭上げ ・「みどり認定」とは？ 認定のメリットなどを紹介 ・兄妹で地域をけん引 京都府京丹波町(株)ミルクファームすぎやま ・26 年度夏秋野菜等の需給ガイドライン 需要量多種で増加 ・24 年肉牛・牛乳・豚生産費 ホル雄育成牛以外の全畜種で減少 ・畜産物需給見通し
8. 2（814）	・活気ある農山村を目指し 山村活性化支援交付金の活用 ・「食料・農業知っておきたい話」-152- ・生乳・乳製品需給見通し J ミルク ・25 年度九州開拓系統女性研修会 ・農業経営計画策定支援システム開発 ・牛の難産介助をペグで ・ランピースキン病対策が厳格に ・畜産物需給見通し

発行年月（号）	主 な 記 事
8.3（815）	・全日本開拓者連盟・全国開拓振興協会 事業概況説明会を開催 ・「食料・農業知っておきたい話」-153- ・全開連 総務責任者会議 ・関東地区開拓営農推進協議会研修会開催 ・北海道チクレンの現場を学生らが取材 ・酪農家への直接支払いを提言 ・育成後期の粗飼料多給で第一胃発達 ・畜産物需給見通し

3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給を図るためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図ることが重要であることから、次により開拓営農振興事業を実施しました。

（担当者1名を配置、事業実施要領に基づき審査・実施 38,300千円）

（1）開拓関係諸行事

開拓関係諸行事事業の中から会員が選択して実施する開拓営農支援対策、開拓営農推進対策及び開拓営農支援強化対策に対して助成（16会員、67件、35,377千円）しました。

（2）ブロック開拓関係諸行事

ブロック開拓関係諸行事事業の中からブロック協議会が選択して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に対して助成（3団体、7件、2,703千円）しました。

（3）表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、主催者からの申請により、会長名の表彰状及び副賞を贈呈（11団体、220千円）しました。

4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行うとともに情報の提供を行いました。

（担当者1名を配置、資料は備え置き一般公開 8,146千円）

(1) 資料の一般公開

戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、一般の利用に供するとともに、戦後開拓の資料についての相談に応じました。

また、会員の協力を得て、開拓の歴史や精神などを記録した開拓記念碑の調査を4道県19地区で実施しました。

さらに、協会が管理する戦後開拓関係資料について、今年度実施分の電子ファイル化を行いました。

(2) 開拓農家の概要発行

原則として5年に一度の事業であるため、今年度の実施はありませんでした。

Ⅲ 運営体制の充実を図るための取組

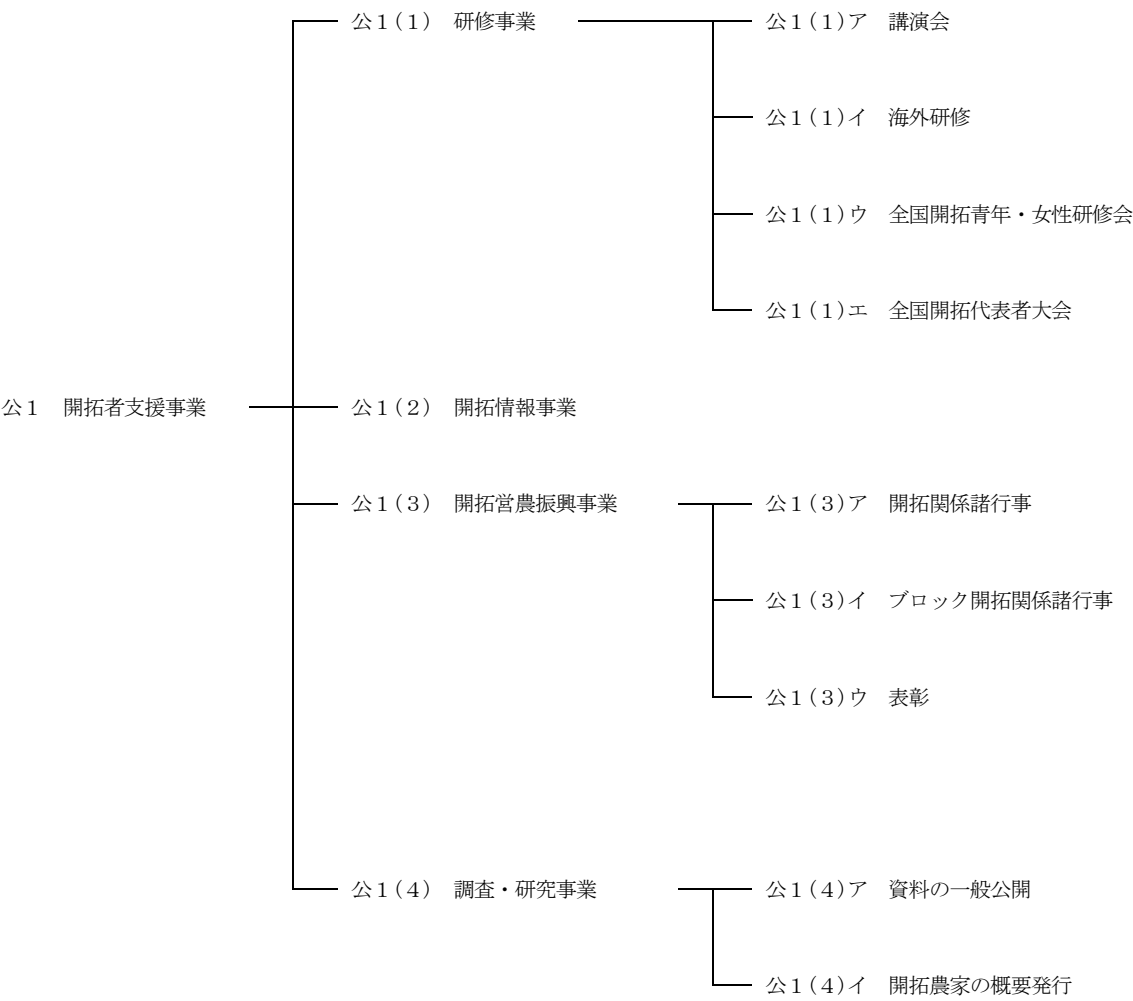
(1) 役員の選出

- ① 理事の選出に当たっては、恣意的な協会の運営を避けるため、役員候補者推薦に関する規程を定め、全国を5つの地域ブロックに分けて各地域ブロックから推薦のあった者と他の中央開拓団体の長等を理事候補者として選出しています。そのほか、常勤の理事1名は会員以外の者を公募により選出しています。
- ② 外部理事を設置するため今年度に定款及び関係規程を改正し、令和8年度の役員改選から外部理事を配置するための体制を整備しました。
- ③ 監事については、会員からの選出のほか、定款の規定に基づき、会員以外から税理士の資格を有する者1名を選出しています。

(2) 規程の整備

公益充実資金を適正に管理するため、当該資金の保有、取崩し、公表等に関する規程を整備しました。

参考一事業体系図



IV 事業報告の内容を補足する重要な事項

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

(参考)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」(平成19年4月20日法務省令第28号)

第34条(事業報告)

- 3 事業報告の附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。